

# ～ 洋上のフロントマン ～



新日本海フェリー株式会社の

佐藤さんに聞きました

新日本海フェリーの船客部でフロントマネージャーを務める佐藤さんは、苫小牧・秋田・新潟・敦賀を結ぶ大型フェリーに乗船し、海の上での接客をこなして27年。

そんな洋上のフロントマン・佐藤さんの新日本海フェリーライフとは？

船舶の船客部とはどのようなお仕事をされる部署なのですか？

私はフロントで接客を担当していますが、船客部はフロント、レストラン、ショップ、カフェ、グリル、クルーの食事（船食）を管理しています。  
パーサー、フロントマネージャー、レストランマネージャー、調理長といった役職があり、船客部は1航海で多い時には約20名が乗船します。



陸の仕事と船の上での仕事の違いはどのようなものでしょうか？

気象状況、海上模様によっては海が時化ますので、お客様の安全第一を考えて気を配る必要があるのが大きな違いです。昨晩も4mの波があり、北海道近辺は揺れていました。

そのようなときは、怪我の注意放送と「船体が揺れましても問題はございませんので、どうぞ御安心ください。」とアナウンスをしています。



佐藤さんのような落ち着いた声で言って貰えれば安心できますね。

※佐藤マネージャーは小樽から新潟への航海直後にインタビューを受けてくれました。

どこからどこに行く航路でお仕事されているのですか？

新日本海フェリーの新潟に入港するフェリーに乗船しています。  
小樽～新潟航路(らべんだあ・あざれあ)や、  
苫小牧～秋田～新潟～敦賀航路(らいらつく・ゆうかり)です。

自分の家で寝る割合はどれくらいですか？

だいたい20日間海の上で生活して、下船したら10日間程度休みです。

10日間も休みがあれば色々なことができますね！

下船中はシーバス釣りをしたり、映画やアニメを続けて見たり、混雑していない時には旅行にも行きます。

お客様でキャンピングカーやバイクで乗船される方がいますが、私もいつかキャンピングカーやバイクで日本一周の旅をやりたいです。

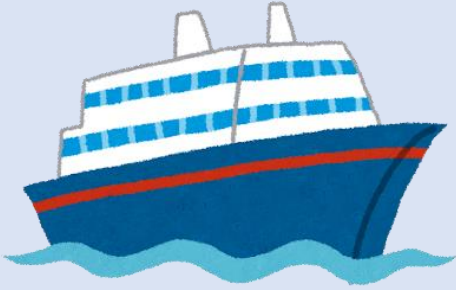
連続で休みがとれるのはとてもいいですね！

毎月1回はゴールデンウィークですね(笑)



なぜこのお仕事に就かれたのですか？

接客系の専門学校で、学生時からホテルに就職を考えていましたが、海が好きだったというのと、動くホテル、船で働いてみたかったから就職しました。



船に乗るといのは、船員さんになるというよりも、ホテルに就職するような感じで？

そうですね。学校にある求人を見ていたらフェリーがあったので、面白そうだなって思いましてバイトに応募しました。

もともとの求人も甲板員や機関員ではなく、船客部の方で？

接客の方で働こうと思っていました。その方が自分には合っていると思いました。

それまでに船に乗った経験はありましたか？

栗島汽船、佐渡汽船と佐渡のたらい船くらいです(笑)  
高校時代のバスケットの遠征で佐渡汽船に5回くらい乗りました。



そのころから船に関心があったのですか？

その当時はまさか自分が船乗りになるとは思っていなかったのですが、佐渡に近づくに連れて海の色が本当に綺麗な青色で凄く印象に残っています。



船の求人を見て“これだ！”とひらめいた？

ずっと陸のホテルで毎日通勤しながら働くより、美しい海や朝日、夕日、星空を見ながら仕事ができるのは素晴らしい職業だと思い、船に乗って海の上で働いてみたいという気持ちはありました。

通勤時間がゼロっていうのはいいですね！ 朝起きてすぐ職場って楽でいい！

乗船中は通勤時間0分、毎月ゴールデンウィークは船乗りの魅力です。(笑)  
船の上では3時間から4時間交代、居住区に各自個室があります。  
若い時は相部屋でしたが、今は若い人もなるべく多客期以外は、一人部屋になるようにしています。

佐藤さんが採用された当時と現在では、船の中での生活環境は変わっている？

居住区の各部屋にエアコンも設置され、テレビはBSも映ります。  
地デジやWi-Fiは陸地から離れると繋がりにくい時もありますが、  
徐々に電波環境をよくしようとしていただいています。  
今後は冷蔵庫も各部屋に設置予定です。

今はWi-Fiがありますけれど、そもそもインターネットが無かった若いころは船の空き時間にはどんなことを？

停泊時は買い物や散歩、ジョギング、時間があれば観光。  
船内では下船中に録画したテレビ番組を見たり、筋トレしたり、  
他はゆっくり休んでいました。



今までに経験した船上ならではのエピソードは？

夕日が綺麗な時はお客様に放送でご案内します。  
お客様が多い時期だと大勢のお客様が夕日を見たいので右舷なら右舷側、左舷なら左舷側に行きますが、お客様が多く船が微妙に傾いていることを感じたことがありました。船に乗っている実感しました。

そんなことがあるんですね！  
そもそも海の上で夕日が見れるなんて思いませんからね！

小樽～新潟航路のらべんだあ・あざれあには露天風呂があるんです。  
男風呂は右舷側、女風呂は左舷側にありますので、天候や時間帯にもよりますがチャンスがあれば、夕日や朝日、また、星空でしたら両方から見られます。



船の傾きにお客さんは気づいていた？

質問された事は無いので、おそらく気づいてないです。フロントは船の真ん中にありますので私は気付く事が出来ました。

水平線に夕日が沈む瞬間ってほんと綺麗ですよ！

綺麗な夕日は何度も見たことがありますが、グリーンフラッシュをまだ見たことが無いんです。機会があれば、夕日を凝視しているんですが、なかなか見れないです。いつか見てみたいです。

※グリーンフラッシュとは、太陽が水平線に沈む瞬間に緑色に光ることがある珍しい自然現象。

この仕事をやっていてよかったと思うのはどんなときでしょうか？

フロントには、色々な事をご要望されるお客様がいらっしゃいますので、それに出来る範囲内で一生懸命解決しようと日々努力しています。

色々なお客様が乗船され、色々な出来事があり、様々な人生経験をさせていただき、成長させてもらいました。



その中でも特に苦労した、大変だったようなことは？

陸上のホテルマンと違い、機器のメンテナンスもやりますが、修理が難しい時があります。

特に水回りですが、夏やGWは、お部屋が満席という時に、部屋を販売出来る状態にメンテナンス・修理しなくてはいけない状況がありまして、自分なりに考えてやっと販売可能な部屋をご用意した時が大変でした。



船の上では修理のための専門業者を急遽呼んだり出来ませんからね。なんでも自分でこなす必要があるんですね！

そうなんです。陸上のフロントマンはやらないと思いますが、個人的には修理関係は好きです。

観光案内なんかもされるんですか？

小樽フェリーは朝の4:30に着きます。  
小樽に早く着いて何がいいですかと言われれば、鱈友朝市や小樽運河など案内します。  
お薦めは小樽芸術村、ステンドグラス美術館はとても美しく、癒されます。



ご自身も小樽のほかにも寄港先の観光地には行かれていますよね？

以前は、苫小牧の温泉や敦賀の市場など行った事はありました。

おいしい店などは？

職場の先輩方から色々教えていただいて、だいたいは知っています。



今回のインタビューの中で、この仕事の強みはどのようなものでしょうか？って聞く予定だったんですけど、聞かなくてもよく分かりました。本当にいろんなことが経験できるんだなってことが。強みありすぎですねこれは。  
停泊地の観光に行け、詳しくなれる！乗船中、通勤が無い！毎月ゴールデンウィークがある！

色々なお客様や乗組員と共同生活をする事で人を見る目も養えたとも思えますし、接客していることよって相手の立場になって考えられるようになりました。

乗客だけではなく船員さんの要望もありますよね。

お客様からの要望もありますが船員からの要望もあります。誰からでも出来る限りの事はします。

まさに洋上のコンシェルジュですね！

そう言ってもらえると嬉しいです(笑)



新日本海フェリーに乗るならこれを見てほしい！  
と思うことは？

小樽から新潟航路(らべんだあ・あざれあ)になりますが露天風呂。  
小樽入港前の空気の澄んだ美しい夜景からの朝焼け。  
フォワードサロンから見る入出港作業。  
あとはドッグフィールド(ペットを散歩できる場所)もありますね。結構人気あります。ワンちゃんと飼い主さんが大海原を眺めての散歩は非日常の開放感があります。ペット同伴部屋が2部屋ありますが、お客様からはもっと増やしてほしいと言われます。  
その他には夏季限定ですが水平線を見ながらのジンギスカンは最高です。人気あります！



※露天風呂は設置されていないフェリーもあります。  
また、ペットについては同室の他にも、ゲージによる預かりサービスもあります。

洋上のバーベキューですか？ 超楽しそうです！  
あとはやっぱり露天風呂から見える夕日、朝日ですか？

夕日や朝日の他に小樽発の早朝、女子露天風呂から見える鳥海山と飛島と月のコラボは必見です。男性の方は船尾の外部デッキよりご覧ください。



レストランおすすめのメニューは何でしょう？  
メニューを見てきたんですけど、どれもおいしそうで良心価格でしたので。  
中でも焼き鯖ホッケ定食がいちばん気になりました。



新日本海オリジナルビーフカレーや三元豚ロースとんかつ定食が人気です。

個人的には焼き鯖ホッケ定食が好きです。クルーの間ではラーメン、チャーハンが一番人気です。



それでは最後に、これから未来の洋上のフロントマンを目指す学生さんたちに一言お願いします。

高校時代にバスケット部だったんですけど、1年生のときは30人くらいいたのですが、結局同級生がみんな辞めて行って、最終的に3年生のときに残っていたのは4人にまで減ったんですが、それで忍耐力というものを学びました。

どんな事でもいいんですが、人に迷惑は掛けず、好きなことを一生懸命やっていれば、何か得るものは必ずあると思います。

本日は貴重なお話ありがとうございました！

